

講義名	日本語B (聞く)			授業形態	
担当教員	勝田 順子	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生

主題と概要

身近な話題についての内容を聞き、その要点を理解する。さらに、その話題について自身の意見などを述べる練習を行う。

到達目標

- ・身近な話題についての内容を聞いて、その要点を理解することができる。
- ・身近な話題について、自身の考えを述べたり、説明したりすることができる。

提出課題

授業時に指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業時に指示する。

評価の基準

授業参加度（30%）、期末試験（70%）

履修にあたっての注意・助言他

- ・全授業回数の1/3（5回）以上欠席した場合は、期末試験を受けることができない。
- ・1/5分以上の遅刻は欠席とみなす。

教科書

.なし.				
------	--	--	--	--

参考図書

.まるごと 日本のことばと文化 中級1.	国際交流基金	三修社	3960	4384057598
.まるごと 日本のことばと文化 中級2.	国際交流基金	三修社	4290	4384057601

その他

授業時に、プリント資料を配布する。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション
予備内容：シラバスの見直し(60分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(180分)
- 第2回 ほじめての人々
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第3回 おすすめ料理
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第4回 わたしの好きな音楽
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第5回 温泉に行こう
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第6回 嵐はどう？
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第7回 マンガを読む
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第8回 便利な道具
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第9回 どんな人？
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第10回 富士登山
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第11回 身近なニュース
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第12回 これが正しい！
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第13回 お気に入りの映画
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)
- 第14回 忘れ物、その他は...
予備内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと(120分)
復習内容：授業で理解の不十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。(120分)

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

聴解を中心とした総合的な日本語能力の向上とともに、知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材の育成に際している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考